

国語A 平均正答率(75.3%)

【中学校 国語】 A 主として「知識」に関する問題

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				評価の観点				問題形式			正答率 (%)		無解答率 (%)		
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	言語事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	広島県(公立)	全国(公立)	広島県(公立)	全国(公立)
1-1	指示棒が指す箇所として適切なものを選択する	自分の話を聞き手に理解してもらえるように、資料を用いて話す	○							○					86.5	85.4	0.3	0.3
1-2	話題が変わる箇所として適切なものを選択する	間の取り方に注意して話す				○					○	○			85.8	85.0	0.4	0.4
2-1	手紙の前文の最初に書かれる言葉の名称として適切なものを選択する	手紙の形式を理解して書く		○						○		○			91.5	89.2	0.4	0.4
2-2	時候の挨拶に書き足した文の説明として適切なものを選択する	相手に応じて文章を書き直す		○						○		○			86.1	84.9	0.5	0.5
3-1	「よく熟した夏ミカン」に対応する東京の情景を本文中から抜き出す	比喩を手掛かりにしながら文脈をたどり、内容を理解する			○						○				86.1	85.9	2.2	2.3
3-2	「この村の月は、まるでよく熟した夏ミカンだ」に使われている表現の技法の名称を書く	比喩という言葉と結び付けて、表現の仕方を理解する			○						○				36.5	40.4	16.5	18.3
4-1	「難易度が高くなるので」を聞き手に分かりやすい表現に直す	聞き手や場面を意識して、適切な語句を選択して話す	○							○					90.6	90.1	1.8	2.0
4-2	「生徒会活動(小学校……児童会活動)」を場に応じた話し言葉にする	話し言葉と書き言葉との違いを理解し、適切に使う				○					○	○			47.7	47.1	6.3	7.7
5-1	文章の特徴として適切なものを選択する	伝えたい事柄を明確にして書く		○						○		○			90.9	90.6	0.6	0.6
5-2	文脈について説明する一文を書き加える	必要な情報が相手に伝わるように説明する		○						○		○			88.2	87.8	3.2	3.6
6-1	「このような現象」が何と呼ばれているかを本文中から抜き出す	文章の展開に即して内容を捉える			○						○				67.7	68.1	2.9	3.1
6-2	取扱い絵表示の内容に加えて気を付けなければならないこととして適切なものを選択する	目的に応じて必要な情報を読み取る			○						○	○			40.5	40.3	0.7	0.6
7-1	漢字を書く(地域の人をショウタイする)	文脈に即して漢字を正しく書く				○					○	○			49.6	51.5	13.2	14.7
7-2	漢字を書く(メートルは長さのタンイである)					○						○	○		86.2	86.1	7.1	7.4
7-3	漢字を書く(鉛筆を力いる)					○						○	○		70.2	69.3	4.5	5.7
7-1	漢字を読む(考えに相違がある)	文脈に即して漢字を正しく読む				○						○	○		69.2	64.5	10.1	12.5
7-2	漢字を読む(不純物が洗殿する)					○						○	○		83.6	84.6	6.0	6.0
7-3	漢字を読む(会議で決を揉る)					○						○	○		75.8	73.8	4.1	4.8
7-3ア	適切な語句を選択する(このカーテンの色は、部屋の雰囲気とよく調和している)	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う				○					○	○			83.8	82.6	0.7	0.7
7-3イ	適切な敬語を選択する(先生が、私の家にいらっしやる)					○						○	○		88.0	89.0	0.7	0.6
7-3ウ	適切な語句を選択する(弟子を手塩にかけて育てる)					○						○	○		60.6	60.6	1.2	1.1
7-3エ	適切な語句を選択する(たなびく雲の間から、春の光がもれている)					○						○	○		44.1	46.9	0.9	0.8
7-3オ	適切な語句を選択する(いかなる困難にもひるむことなく仕事を進めた)					○						○	○		93.2	93.5	0.8	0.7
7-4ア	適切な対義語を選択する(受信)	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う				○					○	○			86.0	87.5	0.7	0.7
7-4イ	適切な対義語を選択する(理想)					○						○	○		65.6	66.3	0.8	0.8
7-5	はがきの表書きを書く	はがきの書き方を理解して書く				○					○	○			76.9	73.7	2.5	2.7
7-6-1	ローマ字で書く(たけくらべ)	ひらがなで表記された作品名をローマ字で書く				○	*					○			89.7	88.8	2.1	2.3
7-6-2	ローマ字を読む(Tosa Nikki)	ローマ字で表記された作品名を読み、ひらがなと漢字で正しく書く				○						○	○		82.5	81.9	3.2	4.2
7-7-1	「諸行むじやう」を漢字で書いたものとして適切なものを選択する	抽象的な概念を表す語句について理解する				○						○	○		68.4	67.0	1.2	1.1
7-7-2	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す(あらはす)	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読む			○							○			92.8	92.6	3.1	3.5
7-8-1	漢字の音読みと訓読みの説明として適切なものを選択する	漢字の音読みと訓読みについて理解する				○						○	○		69.8	72.0	1.2	1.3
7-8-2	漢和辞典の「意味」の中から、「観光」の「光」の意味として適切なものを選択する	辞書を活用し、漢字が表している意味を正しく捉える				○						○	○		76.7	76.6	1.5	1.6

\* 小学校学習指導要領による。

中学校:設問ごとの正答率一覧

国語B 平均正答率(63.6%)

【中学校 国語】 B 主として「活用」に関する問題

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				評価の観点				問題形式			正答率 (%)		無解答率 (%)		
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	言語事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	広島県(公立)	全国(公立)	広島県(公立)	全国(公立)
1一	対談での発言の役割について説明したものとして適切なものを選択する	相手の話を踏まえて話す	○					○				○			79.4	79.2	0.4	0.4
1二	対談の展開を整理したものとして適切なものを選択する	話の展開に注意して聞く	○					○				○			81.4	80.8	0.5	0.4
1三	これからどのような言葉の使い方をしたいのかを具体的な言葉の例を挙げて書く	相手の発言を注意して聞き、自分の考えを書く	○	○				○	○	○			○	21.7	19.7	11.9	13.9	
2一	「被写体」を言い換えている言葉を本文中から抜き出す	文脈中における語句の意味を捉える			○					○			○	84.0	84.3	5.0	4.9	
2二	祖母向けの説明書の工夫として適切なものを選択する	効果的に伝わるように、内容や表現の仕方を工夫して書く		○						○			○	82.8	82.5	0.6	0.5	
2三	祖母向けの説明書の一部を書く	資料に書かれている情報の中から必要な内容を選び、伝えたい事柄が明確に伝わるように書く		○	○			○	○	○			○	69.1	68.4	7.6	8.1	
3一	物語について説明したものとして適切なものを選択する	物語の展開や表現の特徴を捉える			○							○		61.4	61.6	0.8	0.8	
3二	物語に描かれている季節を選択する	物語の場面の展開を捉える			○							○		32.3	34.2	0.7	0.7	
3三	朗読の仕方の工夫とその理由を書く	物語の内容や登場人物の言動の意味などを捉え、自分の考えを書く		○	○			○	○	○			○	60.4	58.9	11.7	13.6	